

PETボトル・プラスチック容器包装リサイクル 第5回『市民・自治体・事業者の意見交換会』 in くもと

PETボトル・プラスチック容器包装を分別している市民の皆様、収集している市町村、容器包装の製造メーカー・中身を入れている食品メーカーや石鹼洗剤メーカーなどの事業者による、『意見交換会』を開催いたします。リサイクル・3Rに関する疑問や課題を出し合い、自治体の取り組みの実情に照らし合わせ、より良いリサイクル・3Rのあり方や容器包装の環境配慮設計について、日頃皆様を感じておられることを出し合って、話し合しましょう。より多くの皆様にご参加いただくことで、連携・協働の環を広げていきたいと思ひます。

主催： PETボトルリサイクル推進協議会
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会

日 時： 2013年9月20日(金) 13:00～16:30 (受付開始12:30～)

会 場： 熊本市国際交流会館 5階 大広間A・B TEL: 096-359-2020

定 員： 40名 * 定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費： 無料

申し込み締切： 2013年9月13日(金)

プログラム

1. ご挨拶

13:00～13:05 主催者： プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 会長 小林三喜雄

2. 取り組み報告

13:05～13:25 1) 自治体： - 熊本市のごみ減量にむけた取り組み -
熊本市環境局ごみ減量推進課
主席 環境審議員兼ごみ減量推進課長 川口宏治氏

13:25～13:45 2) 市 民： - 家庭ごみ有料化とノーレジ袋運動 -
熊本市消費者団体連絡会 会長 植村米子 氏

13:45～14:30 3) 事業者： - サントリーの3Rの取組みと環境活動 -
サントリー酒類株式会社 九州熊本工場
事務長 南孝之 氏
- 容器包装の3Rと環境配慮設計 -
事務局

3. 分科会

14:30～16:00 PETボトルとプラスチック容器包装について日頃疑問に思うことや、問題点と感ずること、要望などグループに分かれて話し合ひます。

16:00～16:30 各分科会まとめ報告

アクセス：

JR熊本駅より
熊本市営電車で約10分、花畑町下車、徒歩約3分
都市バス、九州産交バス、熊本電鉄バスで約10分、交通センター下車、徒歩約3分
タクシーで約10分
熊本空港より
九州産交バスで約45分、交通センター下車、徒歩約3分
福岡市より
JR九州新幹線で最速約33分

申込み E-Mail: info@pprc.gr.jp FAX:03-5521-9018
問い合わせ: プラスチック容器包装リサイクル協議会
事務局 (担当:野口) TEL:03-3501-5893




宛 先 : プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
F A X : 03-5521-9018

2013 年 9 月 20 日開催 参加申込書

P E T ボトル・プラスチック容器包装リサイクル
『第 5 回 市民・自治体・事業者の意見交換会』 in くまもと

下記枠内お 1 人様 1 枚でご記入お願いいたします。 9 月 13 日締切

ご 氏 名	フリガナ			
該当するところを ○で囲んでください。	市 民 [団体]	自治体関係者 (市区町村、組合、受託事業者)	企 業 [団体]	
ご 所 属	自治体名・団体名・企業名			
	所属・部署			
ご 住 所	(〒 -)			
ご 連 絡 先	T E L: F A X: E-mail Address:			
P E T ボトルと プラスチック容器包 装で、特にご関心のあ る項目 1. ~ 10. に を付けてください。 (複数選択可)	リサイクル・3 R		容器包装の環境配慮設計	
	1.	3 R (リデュース・リユース・リサイクル)全般	6.	容器包装の役割
	2.	リサイクル分別・排出の仕方	7.	容器包装の 3 R 事例と状況
	3.	リサイクル手法と流れ	8.	 の表示について
	4.	リサイクルでできた最終製品	9.	材質(単一・複合素材)について
	5.	リサイクルに関わる費用対効果	10.	容器包装の分別しやすさ
当日の意見交換で取り上げて欲しいこと、ご意見、ご質問なんでも結構ですからご記入ください。				